

第3章 定値設定をする

3.1 制御設定値を入力する

設定モードで設定できる機能は、「[定値設定の機能一覧](#)」を参照してください。

<手順>

1) 定値設定モードへの移行

定値設定

メニュー画面で **定値設定** ボタンを押します。

定値設定モードになり、温度設定値を入力する画面が表示されます。

2) 温度設定値の入力

テイチセッテイ C01
オント °C 100

温度設定値を入力します。

設定範囲: 温度下限絶対警報値～温度上限絶対警報値

確定次項 前項

3) 自動ダンパー(オプション)の設定

オプションの自動ダンパー装備時に表示されます。

(管理設定の自動ダンパー設定 ON 時に表示されます。)

テイチセッテイ C02
ダンパ % 100

ダンパーの開度を入力します。

設定範囲: 0～100%

テイチセッテイ C03
ダンパ 0

大型乾燥器はダンパーモード(0～3)を入力します。

ダンパーモード: 0～3

☞ダンパーモードの詳細については「大型乾燥器 オプションマニュアル」を参照してください。

確定次項 前項

4) 風速可変制御設定値(オプション)の設定

オプションの風速可変制御設定時に表示されます。

テイチセッテイ C04
フウソクカヘン HIGH

風速可変制御設定値を選択します。

LOW、0.5～9.5(0.5単位)、HIGH

確定次項 前項

5) 温度上限絶対警報値の設定

テイチセッテイ C07
シヨウゲン °C 100

温度上限絶対警報値を入力します。

設定範囲: 温度設定値～許容範囲上限値※

確定次項 前項

6)へ

6)より

6) 温度下限絶対警報値の設定

テイチセッテイ カケン °C	C 0 8 0
-------------------	------------

温度下限絶対警報値を入力します。

設定範囲: 許容範囲下限値～温度設定値※

※温度上・下限絶対警報値の設定範囲については「[基本編 上・下限温度警報の設定について](#)」を参照してください。

第4章 プログラム設定をする


4.1 プログラムを新規登録する

設定モードで設定できる機能は、「[プログラム設定の機能一覧](#)」を参照してください。

<手順>

1) プログラム設定モードへの移行

プログラム
設定

メニュー画面で  ボタンを押します。
プログラム設定モードになり、プログラム番号を選択する画面が表示されます。

2) プログラム番号の選択

PGM. セッテイ	PGM01	1 STEP s	↑ ↓
PGM. セッテイ	PGM02	--	↑ ↓

新規に登録するプログラム番号を選択します。
標準計装の場合:1のみ
M計装の場合:1~10
プログラムが未登録のときは、ステップ数は表示されません。

↓ 確定次項 ↑ 前項

3) 入力方法の選択

PGM. セッテイ	PGM01	↑ ↓
シンキ	サクセイ	

「シンキサクセイ」を選択します。

↓ 確定次項 ↑ 前項

4) ステップ数の設定

PGM. ヘンシュウ	PGM01	↑ ↓
TOTALステップ°		

ステップ数を入力します。
標準計装の場合:1~2
M計装の場合:1~20

↓ 確定次項

5) 温度制御の設定

ヘンシュウ	PGM01-01	↑ ↓
オント`セイキ`ヨ	OFF	

温度制御を選択します。
ON: 温度制御を有効にします。
OFF: 温度制御を無効にします。

↓ 確定次項 ↑ 前項

ステップごとに温度制御を無効にできます。
OFF を選択すると、温度制御に関わる設定(温度の設定、勾配の設定、ソーク時間制御(ギャランティソーク)の設定)画面は表示されません。槽内の温度は成り行きになります。
表示される画面は、時間の設定、自動ダンパー(オプション)、風速可変制御設定値(オプション)の設定となります。

6)へ 6)より

6) 温度の設定

ヘンシュウ オント	PGM01-01 °C	100
--------------	----------------	-----

温度設定値を入力します。
設定範囲: 温度下限絶対警報値～温度上限絶対警報値



7) 勾配の設定

ヘンシュウ コウバ イセツタイ	PGM01-01	OFF
--------------------	----------	-----

勾配制御を選択します。
ON: 勾配運転をします。
前ステップの設定値からこのステップの設定値までを一定の傾きで制御できます。ただし、
①試験を開始したとき最初に行われるステップ
②温度制御無効ステップの次のステップ
の場合は勾配制御は行いません。
OFF: このステップの温度設定値で制御します。
※試験開始から勾配運転をされる場合は
「17) 開始設定運転モードの設定」を行ってください。



8) 時間の設定

ヘンシュウ Hr:Min	PGM01-01	1000:00
-----------------	----------	---------

時間を入力します。
設定時間: 0:00～9999:59



9) ソーク時間制御(ギランティソーク)の設定

メンテナンス設定の機能詳細設定のソーク時間制御モードの設定が STEP のときに表示されます。

☞ソーク時間制御(ギランティソーク)の詳細については
「基本編 プログラム運転」を参照してください。

ヘンシュウ ソークセイキ ヨ	PGM01-01	OFF
-------------------	----------	-----

槽内温度が設定温度に到達するまで待つかどうかを選択します。
ON: ソーク時間制御を有効にします。
OFF: ソーク時間制御を無効にします。



10) 自動ダンパー(オプション)の設定

オプションの自動ダンパー装備時に表示されます。
(管理設定の自動ダンパー設定 ON 時に表示されます。)

ヘンシュウ ダンパ %	PGM01-01	100
----------------	----------	-----

ダンパーの開度を入力します。
設定範囲: 0～100%

ヘンシュウ ダンパ	PGM01-01	0
--------------	----------	---

大型乾燥器はダンパーモード(0～3)を入力します。
ダンパーモード: 0～3



☞ダンパーモードの詳細については「大型乾燥器 オプションマニュアル」を参照してください。

11)へ 11)より

11) 風速可変制御設定値(オプション)の設定

オプションの風速可変制御設定時に表示されます。

ヘンシュウ フウソクカヘン	PGM01-01 1.0	↑ ↓
------------------	-----------------	-----



風速可変制御設定値を選択します。

LOW、0.5~9.5(0.5 単位)、HIGH

次のステップがある場合は **確定次項** ボタンを押すと 5) 温度制御の設定の画面が表示されます。

12) 詳細情報の設定

PGM. ヘンシュウ ショウサイ セツテイ?	PGM01 Yes	↑ ↓
---------------------------	--------------	-----



詳細情報の設定を行うかどうかを選択します。

Yes: 詳細情報を設定する画面が表示されます。

No: プログラムを保存する画面が表示されます。

13) サイクル回数の設定

PGM. ヘンシュウ サイクルカイスウ	PGM01 1	↑ ↓
------------------------	------------	-----



サイクル回数を入力します。

設定範囲: 1~999

14) 運転終了時の処理の設定

最終ステップ終了後の装置の運転状態を設定します。

PGM. ヘンシュウ ENDモード	PGM01 OFF	↑ ↓
----------------------	--------------	-----



下記の項目から選択します。

OFF: 計装の電源を OFF にします。

(主電源スイッチは ON のまま)

ホジ: 最終ステップが終了したときの設定を保持します。

テイチ: 定値設定で設定されている運転を実行します。

テイシ: 停止状態になります。

15) 温度上限絶対警報値の設定

PGM. ヘンシュウ ジ ヨウケン °C	PGM01 100	↑ ↓
-------------------------	--------------	-----



上限絶対値を入力します。

設定範囲: 温度設定値~許容範囲上限値*

* 温度上・下限絶対警報値の設定範囲については

「基本編 上・下限温度警報の設定について」を参照してください。

16) 温度下限絶対警報値の設定

PGM. ヘンシュウ カケン °C	PGM01 0	↑ ↓
----------------------	------------	-----



下限絶対値を入力します。

設定範囲: 許容範囲下限値~温度設定値*

* 温度上・下限絶対警報値の設定範囲については

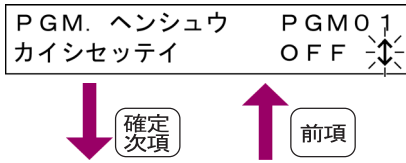
「基本編 上・下限温度警報の設定について」を参照してください。

17)へ 17)より

17) 開始設定運転モードの設定

プログラム開始設定動作の設定を行います。

メンテナンス設定の機能詳細設定の開始設定動作の設定が ON のときに表示されます。「機能詳細設定をする」を参照し、設定してください。

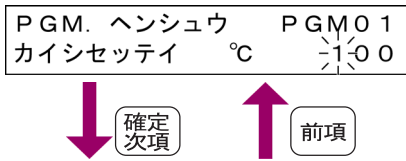


① 開始設定運転モードを選択します。

OFF: 開始設定運転は実施しない。

ソクテイチ: 槽内温度測定値をプログラム運転開始時の温度設定値にします。

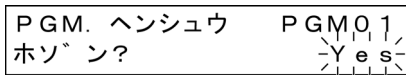
セツテイチ: 次項で設定する開始設定値をプログラム運転開始時の温度設定値にします。



② 「セツテイチ」を選択した場合の温度を入力します。

設定範囲: 温度下限絶対警報値～温度上限絶対警報値

18) プログラムの保存



設定した内容を保存します。

Yes: 保存して 2)の画面に戻ります。

No: 保存せずに 2)の画面に戻ります。

4.2 プログラムを編集する


4.2.1 ステップを編集する

設定モードで設定できる機能は、「プログラム設定の機能一覧」を参照してください。

<手順>

1) プログラム設定モードへの移行



メニュー画面で  ボタンを押します。

プログラム設定モードになり、プログラム番号を選択する画面が表示されます。

2) プログラム番号の選択

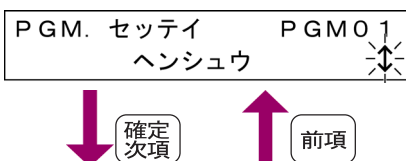


編集を行うプログラム番号を選択します。

標準計装の場合: 1のみ

M計装の場合: 1～10

3) 入力方法の選択



「ヘンシュウ」を選択します。

4)へ

4)より

4) 編集内容の選択

PGM. ヘンシュウ PGM01 「ステップ」を選択します。
ステップ°



5) ステップの選択

PGM. ヘンシュウ PGM01 編集するステップを選択します。
ヘンシュウステップ°



6) 温度制御の設定

ヘンシュウ PGM01-01 温度制御を選択します。
オント`セイギ`ヨ OFF



ON: 温度制御を有効にします。
OFF: 温度制御を無効にします。

ステップごとに温度制御を無効にできます。
OFF を選択すると、温度制御に関わる設定(温度の設定、勾配の設定、ソーク時間制御(ギランティソーク)の設定)画面は表示されません。槽内の温度は成り行きになります。
表示される画面は、時間の設定、自動ダンパー(オプション)、風速可変制御設定値(オプション)の設定となります。

7) 温度の設定

ヘンシュウ PGM01-01 温度設定値を入力します。
オント` °C 100



設定範囲: 温度下限絶対警報値~温度上限絶対警報値

8) 勾配の設定

ヘンシュウ PGM01-01 勾配制御を選択します。
コウバ`イセツテイ OFF



ON: 勾配運転をします。
前ステップの設定値からこのステップの設定値までを一定の傾きで制御できます。ただし、
①試験を開始したとき最初に実行されるステップ
②温度制御無効ステップの次のステップ
の場合は勾配制御は行いません。
OFF: このステップの温度設定値で制御します。

※試験開始から勾配運転をされる場合は
「[詳細情報を編集する 9\) 開始設定運転モードの設定](#)」を行ってください。

9)へ 9)より

9) 時間の設定

ヘンシュウ	PGM01-01	時間を <input type="text" value="10"/> :00:00を入力します。
Hr:Min	10:00:00	設定時間:0:00~9999:59

↓ 確定次項 ↑ 前項

10) ソーク時間制御(ギランティソーク)の設定

メンテナンス設定の機能詳細設定のソーク時間制御モードの設定が STEP のときに表示されます。

ヘンシュウ	PGM01-01	槽内温度が設定温度に到達するまで待つかどうかを選択します。
ソークセイク	OFF	ON: ソーク時間制御を有効にします。 OFF: ソーク時間制御を無効にします。 ※ソーク時間制御モードの設定・変更方法については、「 復帰処理設定をする 」「 機能詳細設定をする 」を参照してください。

↓ 確定次項 ↑ 前項

11) 自動ダンパー(オプション)の設定

オプションの自動ダンパー装備時に表示されます。
(管理設定の自動ダンパー設定 ON 時に表示されます。)

ヘンシュウ	PGM01-01	ダンパーの開度を入力します。
ダンパ%	100	設定範囲:0~100%

ヘンシュウ	PGM01-01	大型乾燥器はダンパーモード(0~3)を入力します。
ダンパ	0	ダンパーモード:0~3 ☞ダンパーモードの詳細については「 大型乾燥器 オプションマニュアル 」を参照してください。

↓ 確定次項 ↑ 前項

12) 風速可変制御設定値(オプション)の設定

オプションの風速可変制御設定時に表示されます。

ヘンシュウ	PGM01-01	風速可変制御設定値を選択します。
フウソクカヘン	1.0	LOW、0.5~9.5(0.5 単位)、HIGH

↓ 確定次項 ↑ 前項

13) 次ステップの編集

ヘンシュウ	PGM01-01	次のステップを編集するかどうかを選択します。
ツキ ステップ?	Yes	Yes: 次のステップを編集します。 6)の画面が表示されます。 No: プログラムを保存する画面が表示されます。

↓ 確定次項

14) プログラムの保存

PGM. ヘンシュウ	PGM01	設定した内容を保存します。
ホソ ン?	Yes	Yes: 保存して 2)の画面に戻ります。 No: 保存せずに 2)の画面に戻ります。


4.2.2 詳細情報を編集する

プログラムパターンごとにサイクル数やプログラム運転終了時の処理を設定します。
設定モードで設定できる機能は、「[プログラム設定の機能一覧](#)」を参照してください。

<手順>

1) プログラム設定モードへの移行

プログラム
設定

メニュー画面で  ボタンを押します。
プログラム設定モードになり、プログラム番号を選択する画面が表示されます。

2) プログラム番号の選択

PGM. セッテイ PGM01 1 STEPS

編集を行うプログラム番号を選択します。
標準計装の場合:1のみ
M計装の場合:1~10

確定次項 ↑ 前項

3) 入力方法の選択

PGM. セッテイ PGM01
ヘンシュウ

「ヘンシュウ」を選択します。

確定次項 ↑ 前項

4) 編集内容の選択

PGM. ヘンシュウ PGM01
ショウサイ

「ショウサイ」を選択します。

確定次項

5) サイクル回数の設定

PGM. ヘンシュウ PGM01
サイクルカイスウ

サイクル回数を入力します。
設定範囲:1~999

確定次項 ↑ 前項

6) 運転終了時の処理の設定

最終ステップ終了後の装置の運転状態を設定します。

PGM. ヘンシュウ PGM01
ENDモード OFF

下記の項目から選択します。
OFF: 計装の電源を OFF にします。
(主電源スイッチは ON のまま)
ホジ: 最終ステップが終了したときの設定を保持します。
テイチ: 定値設定で設定されている運転を実行します。
テイシ: 停止状態になります。

確定次項 ↑ 前項

7)へ 7)より

7) 温度上限絶対警報値の設定

PGM. ヘンシュウ シ ヨウケン °C	PGM01 100
-------------------------	--------------

↓ 確定次項 ↑ 前項

上限絶対値を入力します。

設定範囲: 温度設定値～許容範囲上限値*

※温度上・下限絶対警報値の設定範囲については
「基本編 上・下限温度警報の設定について」を参照してください。

8) 温度下限絶対警報値の設定

PGM. ヘンシュウ カケン °C	PGM01 0
----------------------	------------

↓ 確定次項 ↑ 前項

下限絶対値を入力します。

設定範囲: 許容範囲下限値～温度設定値*

※温度上・下限絶対警報値の設定範囲については
「基本編 上・下限温度警報の設定について」を参照してください。

9) 開始設定運転モードの設定

プログラム開始設定動作の設定を行います。

メンテナンス設定の機能詳細設定の開始設定動作の設定が ON のときに表示されます。「機能詳細設定をする」を参照し、設定してください。

PGM. ヘンシュウ カイシセツイ	PGM01 OFF
----------------------	--------------

↓ 確定次項 ↑ 前項

①開始設定運転モードを選択します。

OFF: 開始設定運転は実施しない。

ソクテイチ: 槽内温度測定値をプログラム運転開始時の温度設定値にします。

セツテイチ: 次項で設定する開始設定値をプログラム運転開始時の温度設定値にします。

PGM. ヘンシュウ カイシセツイ °C	PGM01 100
-------------------------	--------------

↓ 確定次項 ↑ 前項

②「セツテイチ」を選択した場合の温度を入力します。

設定範囲: 温度下限絶対警報値～温度上限絶対警報値

10) プログラムの保存

PGM. ヘンシュウ ホゾン?	PGM01 Yes
--------------------	--------------

設定した内容を保存します。

Yes: 保存して2)の画面に戻ります。

No: 保存せずに2)の画面に戻ります。